

「セ・パ交流戦」を盛り上げる！横浜のビール醸造所と初のコラボレーション 交流戦期間限定の『トロピカル！パッション！エール！』新登場

2026年5月26日（火）より、エスコンフィールドHOKKAIDOにて数量限定で提供開始

北海道北広島市「エスコンフィールドHOKKAIDO」球場内に所在するクラフトビール醸造レストラン「そらとしば by よなよなエール」にて、2026年5月26日（火）より新製品「そらとしば シーズナル#19 トロピカル！パッション！エール！」（以下「トロピカル！パッション！エール！」）を期間限定で提供します。本製品は、5月下旬から開催される「日本生命セ・パ交流戦」（以下「セ・パ交流戦」）に合わせて開発した、横浜DeNAベイスターズの本拠地・横浜の醸造所「横浜ベイブルーイング」社とのコラボレーションビールです。登場を記念して、5月29日（金）・6月9日（火）・6月12日（金）に、参加費無料のテイスティングイベントを開催します。



「セ・パ交流戦」のお祭り気分をクラフトビールでさらに盛り上げる

「そらとしば シーズナル」シリーズでは、多様で個性的なクラフトビールの世界を楽しんでいただけるよう、様々なビアスタイル（ビールの種類）のクラフトビールを期間限定で醸造しています。第19弾のビアスタイルは「アメリカンウィートエール」。パイナップルやマンゴー等のトロピカルフルーツを思わせる華やかな香りと、小麦によるなめらかな口当たりが特長です。プロ野球が大きな盛り上がりを見せる「セ・パ交流戦」は、全国から多くの野球ファンがエスコンフィールドHOKKAIDOを訪れる、年に一度の「お祭り」のようなイベントです。この特別な期間の高揚感をさらに高めるため、今回初めて交流戦をテーマにしたクラフトビールを開発しました。球場全体が熱気に包まれる中で、気分をより一層引き立てる一杯を提供します。なお「トロピカル！パッション！エール！」の提供開始に伴い、現在シーズナルビールとして提供中の「そらとしば シーズナル#18 天下無敵の桃エール」は提供を終了します。

横浜DeNAベイスターズの本拠地、横浜のクラフトビール醸造所とレシピを共同開発

今回のクラフトビールは、“交流”戦にちなんで、他のクラフトビール醸造所とのレシピの共同開発を行いました。コラボレーションしたのは、今年度エスコンフィールドHOKKAIDOにて対戦する横浜DeNAベイスターズの本拠地・横浜で活動する「横浜ベイブルーイング」です。同社は、ビール銘醸地の一つであるチェコの醸造技術を継承し、世界的なビール品評会「World Beer Cup（ワールドビアカップ）」で金賞を受賞するなど、世界基準の技術を持つ醸造所です。また、横浜DeNAベイスターズの球団オリジナルビールや、ワールド・ベースボール・クラシック2026年のチェコ代表公式応援ビールを製造するなど「野球とクラフトビール」の第一人者でもあります。代表兼醸造責任者の鈴木真也氏は大の野球好きとしても知られており、今回のコラボレーションが実現しました。

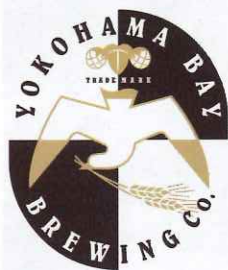


両社のブルワー 左が横浜ベイブルーイング社の鈴木真也氏



そらとしばでのビール仕込みの様子

横浜ベイブルーイング株式会社 概要



2012年に設立された横浜を拠点とするクラフトビールメーカー。チェコの伝統技術と最新製法を融合させ、フラッグシップの「ベイピルスナー」は世界的なビール品評会「World Beer Cup（ワールドビアカップ）」で金賞を受賞。小麦を使用した「ゆずヴァイス」も2024年・2025年の二年連続で受賞しています。地域に根ざした活動として、横浜DeNAベイスターズの球団オリジナルビールの製造も手掛けています。

<https://www.yokohamabaybrewing.jp/>

両社の強みを融合 ホップの豊かな香りと、シルキーな質感のクラフトビール

製品の開発では、両社の得意分野を掛け合わせました。ホップの香りを引き出すことに長けた「そらとしば by よなよなエール」と、小麦を使ったビールの実績が豊富な「横浜ベイブルーイング」の技術を融合させています。ビアスタイル（ビールの種類）は、小麦を原材料に使用した「アメリカンウィートエール」。パイナップルやマンゴーのようなトロピカルフルーツを思わせるホップの香りと、小麦由来のシルキーで柔らかな口当たりが特長です。ジューシーな苦味と程よい酸味があり、何杯でも飲みたくなるバランスに仕上げました。

●開発担当ブルワー・村田稀水（ニックネーム：まれみん）コメント

セ・パ交流戦のお祭り気分を、さらに盛り上げられればと思い開発した製品です。「交流」というキーワードから、今回対戦する横浜DeNAベイスターズの本拠地にある「横浜ベイブルーイング」社とのコラボレーションを着想しました。トロピカルな香りが初夏の訪れを感じさせ、観戦気分を盛り上げてくれます。全国から訪れる野球ファンの皆さんに楽しんでほしい一杯です。乾杯！



ブルワリーの解説付き 無料のテイスティングイベントを交流戦に合わせて開催



過去に開催したテイスティングイベントの様子



過去のテイスティングイベントに参加されたお客様の様子

5月29日（金）、6月9日（火）、6月12日（金）に1階レストランにて、無料の「テイスティングイベント」を開催します。開発を担当したブルワリーの解説を聞きながら「トロピカル！パッション！エール！」を無料でお試しいただけるほか、テイスティング講座も実施します。さらに、6月9日（火）開催のテイスティングイベントには、横浜ベイブルーイング社の鈴木真也氏も来場し、イベントを盛り上げます。

●開栓記念イベント概要

- イベント名 : そらとしば シーズナル#19 テイスティング体験会
 - 開催場所 : 「そらとしば by よなよなエール」1Fレストラン内
 - 日程 : 2026年5月29日（金）、6月9日（火）、6月12日（金） 各日13:00~
 - 所要時間 : 約15分
 - 参加費 : 無料
 - 定員 : 約40名
- ※イベント開始30分前から参加整理券を店頭にて配布いたします。
参加者多数の場合、ご参加いただけないことがあります。
- コンテンツ : シーズナルビール150mlの試飲+ブルワリーによるビールテイスティング解説

●製品概要

- 名称 : ビール
- 製品名 : そらとしば シーズナル#19 トロピカル！パッション！エール！
- 原材料 : 大麦麦芽、小麦麦芽、ホップ
- ビースタイル : アメリカンウィートエール
- アルコール分 : 5.0%
- 販売価格（税込） : レギュラー（420ml）900円、レギュラープラス（510ml）1,100円
- 販売場所 : そらとしば by よなよなエール、そらとしば BEER STAND
- 提供期間 : 2026年5月26日（火）～ ※数量限定につき、売り切れ次第販売終了となります。

球場内クラフトビール醸造レストラン「そらとしば by よなよなエール」



2023年3月にオープンした、北海道日本ハムファイターズ新球場「エスコフィールドHOKKAIDO」（北海道北広島市）のセンターバックスクリーンに位置する"世界初のフィールドが一望できるクラフトビール醸造レストラン"。株式会社ヤッホーブルーイングが、球場限定のオリジナルクラフトビールの製造や、醸造所見学ツアーなどのイベントを開催しています。

<https://www.hkdballpark.com/restaurants/24/>

株式会社ヤッホーブルーイング



「ビールに味を！人生に幸せを！」というミッションのもと、日本のビール文化にバラエティを提供し、お客様にささやかな幸せをお届けするという想いで、品質にこだわった個性的で味わい豊かなクラフトビールを製造しています。フラッグシップである『よなよなエール』は日本を代表するクラフトビールとしてご好評いただいています。今後もより美味しいビールづくりを目指し、お客様に幸せをお届けできるよう努力してまいります。